

## 小中一貫教育を推進します

中学校区内の小・中学校が「目指す子供像」を共有し、その実現のため義務教育9年間を見通した系統的な教育(小中一貫教育)を推進していきます。

小学校高学年からの一部教科担任制の導入や乗り入れ授業(小学校の教員が中学校で授業を行い、中学校の教員が小学校で授業を行うこと)などにより、児童生徒の学力向上、教員の指導力向上などの効果が期待できます。また、児童生徒の成長を9年間にわたり支援することにより、「中一ギャップ」などさまざまな成長段階における課題の解消が期待できます。

本市では、施設の形態により、施設一体型の形態を「義務教育学校」、施設隣接型・施設分離型の形態を「小中一貫型の小学校・中学校」として、小中一貫教育を推進していきます。

▶問い合わせ 学校教育課 ☎556-8316

## 学校の再編成を進めています

令和4年4月に再編成により新たな義務教育学校と小学校が開校する予定です。

再編成を進めるためには、校名、PTA活動やジャージーなどさまざまなことを検討する必要があります。令和元年度に地域、保護者、教職員による準備委員会および専門部会を組織し、現在、協議を進めています。再編成について、現時点で決まった内容をご紹介します。

### ①北河原小学校、荒木小学校、須加小学校、見沼中学校の再編成(義務教育学校)

- ▶校名 見沼さくら小中学校(最終候補)  
※今後条例改正を経て確定します。
- ▶校歌・校章 校名決定後、作成を進めます。
- ▶ジャージー 10月～12月に保護者投票を実施
- ▶制服 9月に保護者アンケートを実施
- ▶その他 PTA活動や通学路・スクールバスなどについて協議を進めています。

### ②中央小学校、星宮小学校の再編成

- ▶校名 忍小学校(最終候補)  
※今後条例改正を経て確定します。
- ▶校歌・校章 校名決定後、作成を進めます。
- ▶ジャージー 11月～12月に保護者投票を実施
- ▶その他 PTA活動や通学路・スクールバスなどについて協議を進めています。

▶問い合わせ 教育総務課学校再編・小中一貫校推進担当 ☎556-8311

## ◆その他の取り組み

### ◆学校図書活動推進教員の配置

学校図書館の充実および活性化の推進、児童生徒の読書習慣の定着を図るため、「行田市学校図書活動推進教員」を配置しています。児童生徒が読書に興味・関心を持つことができるよう、市立図書館からの学校図書館支援員と連携・協力し、書架のレイアウト変更や傷んだ本の修理など、児童生徒が使いやすい学校図書館にするための環境づくりを行っています。また、貸



整理された学校図書館

し出し指導や図書館利用のためのオリエンテーションを行い、読書活動が充実するよう支援しています。

## ◆給食費無償

新型コロナウイルス感染症の影響による子育て世帯の負担軽減のため、令和2年度の市立小・中学校の給食費を無償としました。

### ◆スクール・サポート・スタッフの配置

教室の消毒など、教職員をサポートするスクール・サポート・スタッフを各学校に配置します。感染症対策に努めながら、教職員の負担軽減を図ります。

▶問い合わせ 学校教育課 ☎556-8316

## いっしょに子供たちを見守りませんか スクール・サポート・スタッフ を募集します

小・中学校における教室内の消毒、児童生徒の健康観察の取りまとめなど、教職員のサポート業務を行う「スクール・サポート・スタッフ」を募集します。

- ▶雇用期間 任用の日から令和3年3月31日まで
- ▶勤務時間 1日3時間以内、週5日以内
- ▶勤務場所 市内小・中学校
- ▶募集人員 15人
- ▶時給 938円
- ▶選考方法 面接の上、選考します。
- ▶申し込み 行田市スクール・サポート・スタッフ任用申込書に必要事項を記入の上、直接または郵送により提出してください。申請書は学校教育課にて配布する他、市ホームページからダウンロードできます。  
【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市教育委員会学校教育課

## 学校の新しい生活様式 を紹介します

新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない中ではありますが、「学校の新しい生活様式」を取り入れ、感染予防に努めながら学校生活を送っています。

### ◆行田版フォローアップ教室

7月、8月の土曜日の全6回、市内中学校8校において、行田版フォローアップ教室を実施。臨時休業により受験への不安を抱える中学3年生を支援するため、基礎学力の定着のための補習指導を行いました。

### ◆授業時間の確保

臨時休業により不足する授業時間を確保するため、次のような取り組みを行っています。

- ・時間割編成の見直し
- ・授業時間を1週間あたり1～2時間増やしました。
- ・夏季休業日の短縮

授業時間を確保するため、夏季休業日を14日間短縮しました。

### ◆感染症対策の実施

学校での感染拡大を防ぐためにも子供たち一人一人が次のことに取り組んでいます。

- ・学校行事の見直し  
授業時間を確保すると同時に、感染症拡大のリスクを低減するため、学校行事を中止したり縮小したりするなど、見直しを行っています。
- ・手洗い
- ・マスクの着用
- ・うがい
- ・ソーシャルディスタンス  
(トイレの順番待ちなど)

他にも、掃除、パーティションの設置、心のケアなどにも注意しています。また給食時は机を向かい合わせにせず、全員が前を向いて食事をしています。